



子ども達の居場所で折り紙づくり



姉のかき氷屋さんのお手伝いもします

## 特別じゃなくていい 気持ちがあれば始められる

人と接することが好きなので、以前から小中学校のPTAや青少年育成会の役員をしていました。福祉関係の仕事をしていたこともあり、福祉協力員にお声かけいただきました。特別なスキルがなくても「誰かの役に立ちたい」という気持ちがあれば、始められる活動です。地域の中で、少しずつつながりが広がっていき、ゴミ捨てる時など、気軽に相談していただけるようになりました。地域のことを詳しく知ることができ、やりがいや達成感、何より楽しさがあります。



陽南地区 戸崎さん



県内外のイベントやコンサートでゴスペルも歌います

提供:小山智一様

2人の子どもを育てながら、毎日バタバタと楽しく子育てに奮闘しています。自宅でピアノ教室を運営しながら、趣味のゴスペルにも親しむ日々を送っています。九州から引っ越してきたため地縁がなく、「地域の中で子どもたちと一緒に見守ってもらえたらいいな」と思っていました。そんな時に、近所の福祉協力員の方から「在宅でお仕事をしているなら、無理のない形で関われるのでは？」と声をかけていただきました。人とお話しすることや、誰かのお役に立つことが好きで、私にできることを少しずつ続けています。今となっては自分の両親にしてあげられなかったことを、地域の皆さんに向けてできているような気がしています。これからも、地域のつながりを大切にしながら、同世代や若い方にも気軽に福祉協力員に参加してもらえたらうれしいです。



瑞穂野地区

なじま 名嶋さん

## 一瞬一瞬の出会いを大切に 「ありがとう」をいっぱい伝えたい



子ども達の登下校を見守ります

# コミュニティママと仲間たちのストーリー



会食会では配膳も担当します

退職してすぐ「地域をほとんど知らない。このままじゃまずい」と気づいたんです。それからは自分のためと思って、自治会や福祉協力員など、いろんな役を引き受けました。人づきあいはあまり得意じゃなかったんですけど、やってみると思っていたよりずっと面白いんですよ。地域に関わることは、「誰かのためでもあり、自分のためでもあるんだな」と感じています。人生たまたま（座右の銘）、できるときにできることを。ちょっとした経験も誰かの役に立つ。そんな気持ちで関わっています。



家族アルバムを整理する大切な時間



居場所でマルシエを開催



石井地区 おおはし 大橋さん

## 一歩踏み出す ことが自分の ために



趣味のバイクでツーリング!



富士見地区 とみざわ 富沢さん

元々、地域活動に興味があったところに、福祉協力員にお誘いいただいて、さまざまな活動に広がっていきました。初めは大変な役割だと思いましたが、仕事を持ちながらも、子育てをしながらでも、すき間時間にできると実感しました。近所のサロンに参加すると、高齢者の方々と一緒に活動しながら会話を楽しむことができ、長寿の秘訣も教えていただけます。「地域住民のために」なんて聞くと大それた事と感じてしまいましたが、何か人の役に立ちたい、その気持ちさえあればできると思います。

## 「ありがとう」の一言が心に響くやりがい

# 現役の声 VOICE OF 福祉協力員

市内に2,300人程の福祉協力員さんがいます。現役の福祉協力員さんは、どのようなオモイで活動しているのでしょうか。

## 自分が楽しむ

サロン活動や見守り活動を行っています。どのような活動も、まずは“自分が楽しむ”ことが大切だと考えています。これからも各団体の方と協力し、皆さんが笑顔になれる居場所づくりに力を入れていきます！



たかしま 瑞穂野地区 高島 さん

## 元気をもらえる

他のスタッフと共にサロンの企画と活動をしています。歌、ポッチャ、輪投げなどに参加された方が生き生きと活動し、その後の茶話会を楽しんでいる様子を見て、たくさんの元気をいただいています。



くわの 豊郷地区 桑野 さん

## 笑顔になれる居場所

ICT化が進む中で、あえて対面でのふれあい会食会・見守り・サロン活動などを通し、笑顔いっぱい安心して住みやすい地域にしたいと、仲間との活動を楽しんでいます！



かしわ 桜地区 柏村 さん

## 人とのつながりを大切に

見守り活動やサロン活動、居場所づくりに参加しています。人とのつながりを大切にし、楽しみながら自分のできることに取り組んでいます。



つじ 石井地区 辻 さん

## 喜んでくれる人がいる

ボランティアなので、自分のできる範囲で活動しています。サロン活動に携わると喜んでくれる人がいるのでやっていて良かったと思います。



まじま 中央地区 木島 さん

## オモイをカタチにするために

### みんながつながるために

地区社協が中心に実施する事業に協力します。ふれあい会食事業や福祉まつり等、地区独自のさまざまな活動があります。



### みんなの安心のために

誰もが住み慣れた地域で暮らし続けられるよう安心・安全情報キットを配付したり、普段の生活の中で、近所にちょっと目を配り、変化に気づけるよう地域の見守りをしています。



### みんなの居場所のために

家の中に閉じこもりがちな高齢者、障がいのある方、子育て中の方など地域の誰もが身近な“居場所(サロン)”に集えるよう、運営や活動のサポートをしています。



## なってよかったこと

### 地域で知り合いが増えた

あいさつや立ち話から、困ったときお互いに助け合える関係が少しずつできました。

### 自分も元気になる活動

人のためと思って始めた活動が、気づけば自分の元気の源になっていました。

### 地域の一員としての誇り

「いてくれてよかった」と言われることで、地域に必要とされている実感が湧きました。

## 地区社会福祉協議会って？

地区社協は、市内39連合自治会区ごとに設置され、地域住民が主体となって、地域の福祉課題の解決に向けた、さまざまな福祉活動を展開している任意の団体です。



## こんな気持ちで 作りました

「地域のために ちょっと力になりたい」  
そんな気持ちはあるのに  
きっかけが見つからず  
立ち止まっている方へ  
～コノユビトマレ～  
同じ気持ちを持つ仲間  
はじめの一步をそっと後押ししたい  
そんなオモイで作りました

社会福祉法人 宇都宮市社会福祉協議会 地域福祉課

宇都宮市社協は、地区社協や宇都宮市などと連携し、住民の支え合い活動を通して、安心して暮らせる地域づくりに取り組んでいる民間団体です。

TEL 028-636-1215 FAX 028-637-2020  
MAIL chiiki@utsunomiya-syakyo.or.jp



公式LINE [2026.2 発行]

## 福祉協力員って？

身近な地域でご近所の見守りや声かけを行う地域福祉を推進するボランティアです。

任期：2年（再任可能）  
資格：必要ありません  
推薦者：自治会長と地区社協会長  
報酬：なし

※各地区福祉協力員連絡会に活動費を助成しています

## よくある質問

- Q 年齢制限はありますか？  
A ありません。活動意欲のある方であれば大丈夫です。
- Q 仕事や子育て中ですが、活動はできますか？  
A 働きながら、子育てしながら、ライフスタイルに合わせて活動できます。



福祉協力員

あなたのおモイを  
地域のために

コノユビ  
トマレ